

別添 1 (別紙 5)

1 年以上・月 1 6 回以上施術継続理由・状態記入書											
(はり・きゅう用)											
(年 月分)											
患 者	氏 名										
	生年月日		明・大・昭・平・令 年 月 日								
傷 病 名	1. 神経痛 2. リウマチ 3. 頸腕症候群 4. 五十肩 5. 腰痛症 6. 頸椎捻挫後遺症 7. その他 ()										
施 術 の 種 類	1. はり 2. きゅう 3. はり・きゅう併用										
初 療 年 月 日	年 月 日										
施 術 月	上記初療日以降で直近2年間に、月16回以上の施術が5か月以上実施されている施術月										
	令和 年 月	令和 年 月	令和 年 月	令和 年 月	令和 年 月	令和 年 月	令和 年 月	令和 年 月	令和 年 月	令和 年 月	令和 年 月
施 術 回 数	月 回 (当該月の施術回数を記載)										
患 者 の 状 態 の 評 価						評価日		令和 年 月 日			
痛 み の 強 さ	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10										
	----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- -----										
	NRS (Numerical Rating Scale : ニューメリカル レーティング スケール) による評価 (注) 全く痛みがない状態を「0」、自分が考え想像しうる最悪の痛みを「10」として、 今感じている痛みの点数を患者に聞き、該当の点数に印をつけること。										
前月の評価の有無		1. 有り 2. 無し									
前月の状態からの改善や変化 (前月の評価の有無が「有り」の場合に記入)											
1. 悪化 2. 維持 3. 改善小 4. 改善中 5. 改善大											
(症状、経過及び初療の日から1年以上経過して、月16回以上の施術が必要な理由)											
上記のとおりであります。											
令和 年 月 日											
はり師・きゅう師氏名											

備考 この用紙は、A列4番とすること。